

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 人工知能を活用した転移性肝腫瘍の早期検出 後方視的探索研究
	●研究の対象 腹部消化器悪性腫瘍の治療を行っている方で 2019 年 1 月～2026 年 4 月に当院で腹部造影ＣＴと腹部造影ＭＲＩの両方を受けられた方
	●研究の目的 胃がんや大腸がん、膵臓がんなどの腹部消化器悪性腫瘍は進行すると他の臓器に転移することがあります。肝臓は主な転移先臓器の１つで、肝転移を探すためには造影ＣＴや造影ＭＲＩといった画像検査が行われています。造影ＣＴ検査は広い範囲を一度に検査できるメリットがありますが、肝転移を見つける能力は必ずしも高くないデメリットもあります。 この研究では、人工知能技術を活用することで、腹部造影ＣＴ検査で肝転移を見つける能力が向上するかどうかを明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2028 年 03 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（ＤＶＤ）の郵送、もしくは適切にセキュリティ対策を施したインターネット転送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、体重、病歴、血液検査データ、CT 画像、MRI 画像 等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 放射線診断学講座 五島聡 愛知医科大学病院 放射線科 成田晶子 金沢大学附属病院 放射線科 小坂一斗
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	本研究では国外への提供は行わない
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人 浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望され

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	ない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	愛知医科大学医学部 放射線医学講座 担当者：講師 成田晶子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22833）